

【新型インフルエンザ関連】

2009年10月19日

(社) 日本非破壊検査協会
認証事業本部

二次試験における新型インフルエンザに関する対応について

現時点での資格試験の実施につきましては、下記の感染拡大防止に配慮した処置を講じて、試験を予定通り実施致します。なお、インフルエンザ対応による試験会場の地区移動は行いません。また、今後の状況により二次試験における対応も変更する可能性がありますので、引き続き当協会ホームページにはご注意ください。

当協会の認証事業本部が実施する二次試験では、下記により感染拡大の防止に配慮しつつ試験を実施いたします。

- ・試験実施側は「手洗い」と「うがい」を励行します。
- ・試験実施側はマスクの着用を励行します。
- ・試験会場の換気に努めます。

《受験者に対するお願い》

- ・試験会場では咳エチケット※1をお願いします。
- ・試験会場に到着したら「手洗い」と「うがい」を行ってください。
- ・感染拡大防止の観点から、体調の優れない方はマスクを着用して受験いただくことを推奨いたします。ただし、本人確認の際にマスクを外していただくことがあります。

※1咳エチケット（厚生労働省推奨）

風邪などで咳やくしゃみが出る時に、他人に感染させないためのエチケット。

- 咳・くしゃみが出たら、他の人にうつさないためにマスクを着用しましょう。マスクをもっていない場合は、ハンカチ、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけて1m以上離れましょう。
- 鼻汁・痰などを含んだティッシュはすぐにゴミ箱に捨てましょう。
- 咳をしている人にマスクの着用をお願いします。

■ 新型インフルエンザに関する最新情報は厚生労働省のHP <http://www.mhlw.go.jp/>をご覧ください。

以上